

## 株式会社フォーバル

# 佐賀県の令和6年度『DXアクセラレータ事業』を3年連続受託

～フォーバルのノウハウを活用し、進行速度を重視した佐賀県の「攻めのDX」を実現～

『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げ、ESG経営を可視化伴走型で支援する次世代経営コンサルタント集団の株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、佐賀県より「DXアクセラレータ事業」（以下「本事業」）を受託し運営を開始しました。同事業を令和4年度から3年連続受託となるフォーバルは、佐賀県の中小企業に対して伴走支援を行いながらDX促進を行ってまいります。

### 佐賀県の『DXアクセラレータ事業』を3年連続受託



×



## ■事業受託の背景

昨今、様々な業種や業態で産業デジタルトランスフォーメーション（以下「DX」）が推進される中、佐賀県内では経営課題の整理や解決体制が不十分で、IT導入が進まない企業やDXへの一步を踏み出せない企業が依然として多く存在しています。これらの課題に対して、佐賀県産業スマート化センターでは、これまでDXに関するセミナーやイベント、個別相談、IT企業とのマッチングなどを実施してきました。

しかし、取り組みを始めたばかりの企業やITリテラシーが十分でない企業にとっては、これらの支援ですら敷居が高い状況にあります。

全国の中小・小規模企業約47,000社に対してDXの伴走支援を行うフォーバルは、令和4年度佐賀県アクセラレータ事業（非製造業部門）および令和5年度佐賀県アクセラレータ事業（ハンズオン型）における支援が評価され、3年連続での受託に至りました。

## ■本事業の目的

本事業においてフォーバルは、令和6年度に「攻めのDX」事例を増やし、売上拡大や顧客開拓などの施策を実行する期間を確保し、施策実行前後の定量的な効果測定を行います。そのために、当社が保有するITツールも積極的に活用し、企業選定から事例化を意識した、より手厚く進行速度を重視した伴走支援を行ってまいります。

## ■委託業務の内容

本事業内容は以下の通りです。

- (1) 伴走支援業務
- (2) 事例執筆業務
- (3) 本事業に係る管理業務と各所との連携
- (4) 県及びスマート化センターの広報の支援
- (5) その他、本事業に必要な一切の業務

## ■佐賀県産業DX・スタートアップ推進グループ コメント

佐賀県では、「デジタルを佐賀のビジネスの常識に」するため、様々な事業を展開しております。中でもこの「DXアクセラレータ事業」は、様々な業種・業態でDX取組事例を創出しており、今年度で3年目となりました。そこで一歩進んだ更なるDX促進のため、業務の効率化に留まらない「攻めのDX」への伴走支援に取り組むことで、より多くの県内企業がDXのメリットを感じ、DXに取り組んでいただけることを期待しております。

### 【株式会社フォーバルについて】

ESG経営を可視化伴走型で支援する次世代経営コンサルタント集団であるフォーバル（資本金：41億5000万円、【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。

政府が掲げる4つの原動力「グリーン」「デジタル」「活力ある地方創り」「少子化対策」に則り、自治体・民間企業・教育機関と連携しながら日本全国でDX・GX人材を育て、その人材が地元経済を活性化させるという好循環によって永続的な地方創生の実現を目指す「F-Japan」構想を推進するとともに、近年ますます注目される人的資本をはじめとしたESG経営の可視化伴走支援に取り組んでいます。

### ■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 将典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp>